

匝瑳市消防委員会
— 会議結果概要 —

○開催日時 平成28年10月27日(木)
午前10時00分～午前11時00分

○場 所 匝瑳市役所議会棟2階第2委員会室

○出席委員 第1号委員 山崎等、増田正義、都祭広一
第2号委員 石田進康、山崎克男
第3号委員 畔蒜晴夫、藤井嘉徳、及川重幸、子安馨、
鈴木淳一

(名簿順)

○欠席委員 第2号委員 秋山忠史
第3号委員 太田康晴

○市出席者 太田安規市長

(事務局/総務課) 宇井和夫課長、土屋修副主幹、椎名貴之主査補

1 開 会

2 市長あいさつ

太田安規匝瑳市長あいさつ

3 委員紹介

4 仮議長選出

互選により及川重幸委員を選出。

5 議 事

(1) 委員長の選出について

互選により藤井嘉徳委員を選出。

(2) 消防団の現状について（報告）

(ア) 組織について

<事務局説明>

資料に基づき説明。

主な意見、質問及び回答等

○部によっては実員数が10人を下回っている部もあり、また、現在、昼間は会社等で働いている被用者が多い中、将来的に現在の組織は維持可能なのか。団員確保の将来的な取組みについて考えを聞かせてほしい。

<事務局>

具体的な取組内容等について、今示せるものはない。今後、市と消防団で協議・検討を行っていきたい。

<畔蒜委員>

団員数は昨年、一昨年と比べてどう変化しているのか。

<事務局>

現在の団員数は661人であり、これは昨年、一昨年と比べ最も少なく、団員数は減少傾向にある。

<増田委員>

市全体の人口が減り、若い人が市外へ流出しているため、団員確保は難しい。また、この問題は匝瑳市に限ったことではない。

<山崎委員>

消防団の役割として、有事の際の出動が重要だと思うが、各部を統合すれば人が集まりやすくなり、消防車両での出動ができる可能性が高くなる。こうし

たことから、各部の統合を考えていかなければならないのではないか。

<事務局>

これまでの有事の際の出動状況を確認し、出勤率が上がるような体制づくりを検討していきたい。

(イ) 報酬、費用弁償について

<事務局説明>

資料に基づき説明。

(ウ) 消防車両、施設等について

<事務局説明>

資料に基づき説明。

主な意見、質問及び回答等

○今年度、中央分団第2部消防機庫の移設を予定していると思うが、着工時期はいつ頃か。

<事務局>

事業主体は地元となり、具体的な着工時期は未定であるが、今年度末までには完成する予定である。

○樺海分団第3部の消防車両は20年経過しているが、更新はいつになるのか。

<事務局>

本来であれば今年度更新予定であったが、予算の関係上、樺海分団第3部の了承を得た上で来年度に見送りさせて頂いた。

○野田分団第3部の消防機庫は海岸線に設置されており、錆や劣化が激しい。今後、消防機庫を建築する時は海岸線に建築できないという話を聞いたが、いかがか。

<事務局>

「匝瑳市ハザードマップ」の中で津波浸水想定を示しているが、野田分団第3部の消防機庫はその想定区域に入っている。有事の際を考えると想定区域外にあることが望ましいとは思いますが、そこまでの検討には至っていない。

<増田委員>

横芝光町では海岸線より下に消防機庫を建替えている事例もある。

<畔蒜委員>

あくまでも地元の考えが大きいのではないか。

<事務局>

地元の意見を最優先に、今後検討していきたい。

○消防機庫のトイレについて、設置要望は出ているか。また、新たにトイレの設置が難しい場合、仮設トイレの設置を市で行うことは可能か。

<事務局>

設置要望は出していない。仮設トイレの設置については、各部の意見を伺った中で検討していきたい。

<都祭委員>

まずはトイレの使用実態の調査をお願いしたい。

(2) 消防団事業の実施状況及び実施計画について（報告）

<事務局説明>

資料に基づき説明。

主な意見、質問及び回答等

○消防出初式について、早朝に実施しなければならないのか。

<事務局>

今後、消防団幹部役員会等で検討していきたい。

<石田委員>

団員が大変なのは理解しているが、本市の消防出初式は人員・服装点検や機械器具点検、分列行進等、実施項目が多いため、早朝から集まってリハーサルを行う必要がある。

(3) その他

主な意見、質問及び回答等

○今月の建物火災の際、消防団が物損事故を起こしている。常備消防はそれに対応する保険があるが、消防団はそういった保険はあるのか。

<事務局>

今後、調査していきたい。

<山崎委員>

今回のケースが人身事故だった場合は大きな問題になっていたのではないかと。また、消防団活動の士気にも影響するため、早急に調査をお願いしたい。

<事務局>

今回のケースは市の負担で対応した。今後も消防団と緊密な連携を取り、消防団活動が円滑に行えるよう支援していきたい。

○消防委員として行事に参加する際、帽子があると良いと思うので支給してもらいたい。

<事務局>

今後、検討していきたい。

4 閉 会